

ミニコミ誌『トンボの眼』企画

田中俊明先生同行解説『韓国の王都をめぐるシリーズ・第1回』

『百済王都をめぐる/ ソウル・公州編』

2012年5月31日(木)~6月3日(日) 4日間



武寧王陵

写真はイメージです

「文化遺産と共に生きる」をテーマとするミニコミ誌

企画：『トンボの眼』編集室

旅行企画・実施：株式会社 道祖神

旅行取扱：(株)Jトラベルセンター

『第1回・百済王都をめぐる/ソウル・公州編』

旅のお誘い

ソウル市内に所在する百済漢城期（紀元前後～475年）の王都を夢村土城・風納土城・石村洞古墳群に訪ね、475年に首都が移された公州を訪ねる。あわせて青洲など初期から中期にかけての百済ゆかりの地めぐりです。青洲博物館や公州博物館、また各地の資料館や研究所で発掘品に触れるのも楽しみです。

- 期間:5月31日(木)～6月3日(日)=4日間
- 旅行代金:169,000円(2名1室)
- 一人部屋追加料金:25,000円
- ◆食事:朝回・昼回・夕回付

～ 日程 ～

	日時	発着	スケジュール	食事
1	2012年 5月31日 (木)	羽田 金浦	羽田空港(09:45)→大韓航空 KE2712→(12:15)金浦着＝河南(二 聖山城)＝ソウル(風納土城・韓城百 済調査団事務所・石村洞古墳) (ソウル泊)	夕
2	6月1日 (金)	ソウル 清洲	ソウル(夢村土城・韓城百済博物館・ 芳夷洞古墳群)＝清洲(百済遺物展 示館・清洲博物館) (清洲泊)	朝 昼 夕
3	6月2日 (土)	清洲 公州 儒城	清洲＝公州(公山城・柿木洞古墳・艇 止山遺跡・公州博物館・武寧王陵)＝ 儒城 (儒城泊)	朝 昼 夕
4	6月3日 (日)	儒城 金浦 羽田	儒城＝修徳寺・海美邑城・瑞山雲山 磨崖仏＝金浦空港 金浦空港(16:30)→大韓航空 KE2709 →羽田空港(18:35)、解散	朝 昼

記日程は2011年11月8日に作成したものであり、航空会社、現地の都合により変更をせざるを得ない場合があります

1952年福井県生まれ。1982年京都大学大学院文学研究科博士課程修了。堺女子短期大学講師・助教授を経て、現滋賀県立大学教授。朝鮮古代史・古代日朝関係史、ことに伽耶史に取り組み、高霊の大伽耶を中心とする大伽耶連盟の概念は、韓国伽耶史研究においても支持されるものとなっている。主要著書 『韓国の古代遺跡1新羅篇(慶州)』(森浩一監修・東潮と共編著)中央公論社、『韓国の古代遺跡2百済・伽耶篇』(森浩一監修・東潮と共編著)中央公論社、『大伽耶連盟の興亡と「任那」一伽耶零だけが残った』吉川弘文館、『高句麗の歴史と遺跡』(東潮と共著)中央公論社など多数。

～見どころ～

●二聖山城

漢江流域は、475年まで百済が専有しており、河南市一帯を百済初期の都邑地と推定している。山城は総1925mであり、自然の地形に沿って築造され、周辺の三国時代の諸城を眺めることのできる中心的位置にある。発掘の結果、城内には天壇や社稷壇・貯水池・信仰遺蹟など、多様な遺構が確認された。百済の漢城時代の山城に比定されている。



二聖山城

●風納土城

百済の北に対する防御線である阿且山城(アチャサンソン)とは漢江を挟んで向き合っている。土城は全体として長方形のプランで、漢江のすぐ脇の河川敷の延長のような所に城が築かれたため、漢江側は1925年の大洪水で南側の土城が流失、城内には大量の土が流れ込んだ。そのために本来3.5kmほどあった土城は、現在残っている2kmほどになった。三国史記にある百済の王城・河南威礼城だろうと考えられている。



風納土城

●石村洞古墳群

1916年の時点では23基の積石塚と66基の円墳が残されていたようだが、破壊されて1987年には3号墳と4号墳が残されているだけであったが、発掘整備され現在の姿となった。古墳は8つが並ぶ。このうち積石塚として墳丘が見られるのは、3号墳、4号墳、2号墳である。積石塚は高句麗の影響の墓制で、初期の百済でもその影響を強く受けた。高句麗が平壤に都を移したあと、高句麗古墳も積石塚から土でつくられた横穴石室に変わる。その影響を受けて百済の古墳も横穴石室墳に変化して、公州で王陵に採用される。石村洞は漢城百済が減じるまでの古墳群といえる。



石村洞古墳群 4号墓

～見どころ続き～

●芳夷洞古墳群

百濟前期(4世紀初～475)の墓群である。丘陵斜面に八つの古墳があり、墳口の形態はすべて原型どおりで、内部構造は竪穴式石槨と横穴式石室の二つの形式がある。475年に熊津に遷都する以前まで築造された百濟前期の古墳群である。この古墳群をはじめとして可楽洞、石村洞に散在または群集している百濟前期の古墳群はこのあたりに百濟の都があった可能性を裏付けている。横穴式石室墳である第1古墳は中期の都・公州の宋山里第5古墳とその構造形式がそっくりであり、芳夷洞古墳群の構造形式が公州古墳に伝えられたことをしめしている。

●清州

百濟時代の上党県で、軍事要地であった。統一新羅時代に西原京が置かれ、高麗時代に清州と改称した。清州市街に隣接する山の頂上を周囲約4kmの城壁で囲んだ、広さ約180万㎡の山城がある。国立清洲博物館、新鳳洞地区には百濟時代の古墳群と資料館がある。

●公州・公山城

文周王が475年に漢城から熊津に首都を移した後、三斤王、東城王、武寧王を経て、538年に首都を扶余に移すまでの5代、64年間の山城で、110mの公山の頂上から西側の峰にかけて稜線と溪谷に沿って谷を取り囲むようになっている。東西に約800m、南北に約400m、全長2,660m、もともとは土城でしたが、朝鮮時代に現在の石城に改築された。城のすぐそばに錦江が流れ、美しい景観を望むことができる。

●柿木洞古墳

合掌型石室を持った百濟時代の古墳です。長野県の大室古墳群の合掌型石室と関連があるか論議されている。

●艇止山遺跡

艇止山の裾にある 11,775㎡の規模の遺跡は、熊津時代に作られた祭儀施設である可能性が高い遺跡です。

●武寧王陵

宋山里古墳群5～6号墳の排水工事中に、1971年7月に偶然発掘されたセン築墳。墓の入り口がセンと漆喰で隙間なく密封されていたため盗掘を免れたと見られる。墓誌によって、1442年前に埋葬された武寧王と王妃の墓であることが判明した。金製冠飾り、金銅製靴、墓の守り神の獣像などの豪華な副葬品の数々は公州博物館で見学できる。

●修徳寺

境内から百濟の瓦が出土したことから、もとは百濟の寺とされている。曹溪宗の五大叢林の一つ。湖西の金剛山といわれる徳崇山の斜面に位置している。国宝の大雄殿は 1308年に建立されたもので、韓国最古の木造建物の一つと考えられている。

●海美邑城

朝鮮王朝初期に建設された城で、1417年(太宗17年)に築城が開始され、1421年(世宗3年)に完成した。倭寇の出

写真はイメージです



芳夷洞古墳群



公山城



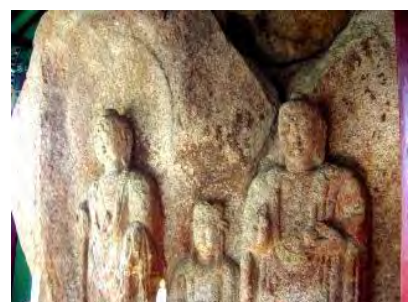
武寧王陵出土の冠飾り 公州博物館



修徳寺 大雄殿



海美邑城



瑞山磨崖三尊仏

< 参加申込書 >

2012年5月31日発 韓国の王都をめぐるシリーズ・第1回『百済をめぐる/ソウル・公州編』4日間

フリガナ		生年月日	西暦	年	月	日
氏名	男 ・ 女	お一人部屋希望	(別料金です)	希望する	希望しない	
		トシボの眼		会員	非会員	
住所	〒	同行者氏名住所	ローマ字名 (パスポートと同じ)			
			パスポート番号			
TEL		パスポート	発行年月日	年	月	日
FAX			有効年月日	年	月	日
E-mail						

予告 9月23日(日)～26日(水) 韓国の王都をめぐるシリーズ・第2回『百済をめぐる/扶餘・益山編』

※参加ご希望の方は、上記申込書をご記入の上、弊社までFAX(03-6402-7583)またはご郵送下さい。

ご旅行条件(要約)お申し込みの際は別途お渡しする旅行条件書をご一読下さい

- 募集型旅行契約の部
この旅行は、株式会社道通神(観光及官費旅行業第1種-757号)、以下当社といいますが全額する旅行であり、旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約を締結することになります。募集型企画旅行契約の内容・条件は、パンフレット、本旅行条件書、出発前にお渡しする最終旅行日程及び当社旅行契約約款によります。
- 旅行のお申し込み
当社所定の旅行申込書に所定の事項を記入の上、下記の申込金を添えてお申し込みいただきます。申込金は旅行代金をお支払いいただくときに、その一部として振り入れます。
区分 申込金(お一人様)
旅行代金が30万円未満50,000円以上旅行代金まで 30,000円
- 旅行契約の成立時期
旅行契約は、当社が第2項の申込金を受領した時に成立するものと致します。(運賃契約の場合を除きます)
- 旅行代金に含まれるもの
(1)旅行日程に明示した航空、船、鉄道等利用交通機関の運賃(コースにより等級が異なります)
(2)旅行日程に含まれる送迎バス等の料金(空港・駅・埠頭と宿泊場所/旅行日「お客様負担」と表記してある場合を除きます)
(3)旅行日程に明示した観光の料金(バス料金・ガイド料金・入場料)
(4)旅行日程に明示した宿泊の料金及び税・サービス料金(2人部屋に2人ずつの宿泊を標準とします)
(5)旅行日程に明示した食事の料金・税・サービス料金
(6)手荷物の運送料金
お一人様スーツケース1個の手荷物運送料金(お一人様20kg以内が原則となっておりますが、方向によって異なりますので詳しくは係員にお尋ね下さい)手荷物の運送は当館運送係が行い、当社が運送期間に運送委託手続を代行するものです。
(7)団体行動中の心付
(8)乗換案内の印刷費用
上記諸費用はお客様のご都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しは致しません。
- 旅行代金に含まれないもの(前項4項の他は旅行代金に含まれません。その一部を明示いたします)
(1)超過手荷物料金(規定の重量・容量・個数を超える分について)
(2)クリーニング代、電報電話料、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付、その他追加料金等個人的性質の諸費用及びそれに伴うサービス料
(3)成金手続関係費用(成金印紙代・査証料・予防接種料金・成金手続手数料)
(4)お一人部屋を使用される場合の追加料金
(5)ご希望者のみ参加されるオプションツアー(別途料金の小旅行)の料金
(6)日本国内の空港施設使用料
(7)日本国内における自動車から発着空港までの交通費・宿泊費
(8)旅行日程中の空席税(日本国内旅行税を含む)、但し、空席税等を含んでいる事が表記されているコースを除きます)
(9)運送機関等の誤り付加運賃・料金
(10)旅行契約の解除・払戻し
お客様は次に定める取消料をお支払いいただく(事により、いつでも旅行契約を解除する事ができます。
契約開始の日 取消料(お一人様)
旅行開始日以前1ヶ月の旅行で、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目にあたる日以降 旅行代金10% (最高50,000円まで)
旅行開始日の前日から起算して30日目にあたる日以降3日目にあたる日まで 旅行代金が30万円以上……………50,000円
旅行代金が15万円以上30万円未満……………50,000円
旅行代金が10万円以上15万円未満……………40,000円
旅行代金が10万円未満……………旅行代金の30%
旅行開始日の前々日～当日 旅行代金の100%
旅行開始後の発着または無運送不参加 旅行代金の100%
注①(一ヶ月)とは、4月27日～5月6日、7月20日～8月31日、12月20日～1月7日を言います。
7. 当社は別途定める契約内容の重要な変更が生じた場合は、旅行代金に一定の率を乗じた変更保証金を支払います。詳しくは、別途交付する詳細旅行条件書をご確認ください。
- 旅行条件・旅行代金の基準
この旅行条件は2011年4月1日を基準としています。また旅行代金は2011年4月発のIT運賃及び2011年4月1日現在有効な普通航空運賃、適用規則に基づいて算出しています。
- 旅行管理
当社は、天災地変、暴風、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令、当初の運行計画によらない運送サービスの提供その他の当社の関与し得ない事由が生じた場合において、旅行の安全かつ円滑な実施を図るためやむを得ないときは、旅行者にあらかじめ通知やかに当該事由が関与し得ないものである理由及び当該事由との因果関係を説明して、旅行日程、旅行サービスの内容その他の契約内容を変更することがあります。ただし、緊急の場合において、やむを得ないときは、変更後に説明します。
- 個人情報情報の取扱
旅行申込みの際に提出された、申込書に記載された個人情報について、お客様のご consent に利用させて頂くこと、お客様がお申し込み頂いた旅行において運送・宿泊機関等の提供するサービス手配、及びそれらのサービスを受けるための手続に必要な範囲内で利用させていただきます。この他得たお客様へより良い旅行商品やサービスを提供するために、新しい旅行商品やキャンペーン情報等のご案内、アンケートや旅行参加後のご感想提供のお願い、統計資料の作成等にお客様の個人情報を利用して頂く事があります。
● 海外危険情報・衛生情報
旅先(国または地域)によっては外務省危険情報等の、安全・衛生関係の情報が出されている場合がございます。お申し込みの際は、旅行取扱店または外務省海外安全相談センター(TEL:03-5501-8162)または(FAX:0570-02380)、外務省海外安全ホームページ(http://www.anzen.mofa.go.jp)、衛生情報については厚生労働省感染症発生情報ホームページ(http://www.forth.go.jp)でご確認いただけます。
● 旅行取扱管理者とはお客様の旅行を取扱う業務所での取引に関する責任者です。この旅行契約に關し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく記載の旅行取扱管理者にお尋ね下さい。

旅行お申込み先:株式会社Jトラベルセンター 企画販売部(東京都知事登録旅行業 第3-5961号)

〒105-0013 東京都港区浜松町1-7-3 第一ビル

TEL 03-6402-7585 FAX 03-6402-7583

担当:田中・水沢